
推薦・帰国・一般入試に共通するQ&A

《出願資格について》

➤ 評定について

質問1 学校から通知表が配布されないため、評定を記入できないのですがどうしたらよいですか。

解答1 通知表がなくても、調査書は学校側で記入してもらえます。ご不安でしたら、中学校にご確認ください。

質問2 2期制の学校は、調査書に3年生のいつの成績を記入すればよいですか。

解答2 中学校が3年 12月の時点で出すことのできる1学期からの総合成績 を5段階評価で記入してもらってください。

※3学期制の学校も、調査書に記入する評定は、1学期からの総合成績です。

質問3 3年2学期の評定とは、2学期だけの成績を指すのですか。

解答3 1学期からの成績を総合した12月時点での成績で、中学校が教育委員会などへ提出する評定の事を3年2学期の評定といいます。（2期制の学校においても、12月時点で中学校が教育委員会などへ提出する評定があります。）

質問4 10段階評価の中学校は、調査書記入の際どうすればよいですか。

解答4 中学校で5段階評価に直してもらってください。

質問5 過年度中学校卒業者の受験は認められますか。

解答5 推薦入試の資格においては、認めていません。入試要項の出願資格に記載のとおり、当該年度期間内に学校教育における9年間の課程を修了または修了見込みの者に限られます。
帰国生入試・一般入試においては、入試要項をご確認ください。

《入学願書・調査書について》

➤ 入学願書について

質問1 入学願書には本名を記入しなければいけませんか。

解答1 通称名で結構です。また、本籍などを記入することはありません。ただし、氏名については調査書など、他の出願書類と統一してください。入学決定後は本名を届けなくてはなりません。

➤ 調査書について

質問1 調査書はどのように評価するのですか。また、調査書が占める割合はどれくらいですか。中学校間に学力格差があるとも言われていますが、調査書の成績をどのように調整するのですか。

解答1 いずれの質問も合否の判断に関わることなので、お答えできません。

質問2 調査書の「事実の記録」欄に資格等の名称を記入した際、資料の添付は不要ですか。

解答2 調査書は、在学する中学校が「公文書」として本校宛に発行するものですので、資料添付は不要です。

質問3 中学3年の2学期に転校した場合、必要書類（調査書など）は卒業予定の学校で書いていただいたほうがよいですか。

解答3 そのようにお願いします。

質問4 中学3年で転校した場合、調査書における第1・2学年の評価はどのようにすればよいですか。

解答4 国内中学あるいは日本人学校からの場合には、転校前の学校から現在の中学校へと資料が引き継がれますので、それに基づいて卒業予定である現在の学校で記入していただいでください。

《出願後の書類提出について》

質問1 提出書類に不備があった場合にはどうなるのでしょうか。

解答1 受験資格を満たしていないので不合格となります。入試要項を熟読し、記入漏れがないように十分に注意してください。

《入学試験当日の遅延・体調不良などへの対応》

質問1 入試当日にインフルエンザ（体調不良）にかかっている場合はどうしたらよいですか。

解答1 入試当日に熱があるなどの体調不良を申し出た受験生には別室で受験をしてもらっています。入試当日に試験監督者より「体調不良の者は申し出るよう」に指示が出されますので、その指示に従ってください。

質問2 入試当日に交通遅延に巻き込まれ、遅刻してしまったらどうなりますか。

解答2 別室での受験になります。早目に来校した際にはPS講堂でお待ちいただけるようになっておりますので、時間に余裕を持っていらしてください。

《昨年度入試について》

質問1 昨年度入試の適性検査や筆記試験の最低合格ライン、平均点を教えてください。

解答1 適性検査や筆記試験の各問題への配点や合格ライン、平均点などについては、公表しておりません。

質問2 昨年の受験者数・合格者数・補欠者数などを教えてください。

解答2 受験者数・合格者数・倍率などに関しては、スクールガイドまたは本校ウェブサイトに掲載されているのでご覧になってください。補欠者に関しては公表しておりません。

《欠席過多、不登校の生徒について》

質問1 不登校などの事情によって調査書の記載が不利になってしまうような場合、入試にはどの程度影響するのでしょうか。

解答1 別紙に事情を具体的に記載して出願してください（校長公印が必要）。個々に検討します。
※推薦入試に関しては、欠席日数の上限を超えていたら不合格となります。

質問2 中学での欠席事由に関する医師の診断書の提出は必要ですか。

解答2 中学校からのコメントが具体的かつ詳細に記述されていれば提出の必要はありません。可能ならば診断書のコピーなどを添付してください。

質問3 中学校3年間の欠席・遅刻・早退を記入するのはなぜですか。合否に関係があるのですか。

解答3 欠席日数が多い場合は、チェックをしています。
※「毎週月曜日は通院してから登校している」など遅刻・欠席・早退の理由がはっきりとある場合は、中学校から 公印のある理由書を調査書に添付してもらって ください。

質問4 中学校のときに骨折をして通院のため欠席・遅刻が多いのですが、このようなものはマイナスの評価になるのでしょうか。

解答4 一般入試では、怪我や病気などの理由の明らかな欠席・遅刻に関しては考慮します。調査書に書いていただくか診断書のコピーなどを添付してください。

《“学校”に通っていない方について》

質問1 年齢は出願基準を満たしていますが、学校には通っていません。受験できますか。

解答1 年齢は基準を満たしていても、学校（文部科学省設置の学校・各種学校）に通っていない人には受験資格がありません。

質問2 中卒程度認定試験に合格していますが、一般の出願資格はありますか。

解答2 出願資格はありません。中学校などの学校に通い、3年間の出席記録などの就学実績がないと受験できません。

《入試相談会、各種相談会について》

質問1 中学校の担任のための入試相談会（打診）はありますか。

解答1 ありません。
※中学校教員向けの入試相談会を行っている高校もあるそうですが、高等部では実施していません。

《入学手続きについて》

質問1 入学手続きはどこで行われるのですか。

解答1 手続きは本校で行われます。指定された時間内に手続きが必要となります。

《その他》

質問1 過去問題集は販売していますか。

解答1 市販されていますが、本校では販売していません。前年度の入試問題は、本校ウェブサイトでダウンロードすることが可能です。

質問2 過去問の配点を教えてください。

解答2 配点・採点方法・部分点は、すべて非公表です。

質問3 受験の際、上履きは必要ですか。

解答3 必要ありません。

質問4 受験の際、自動車で行ってもよいですか。

解答4 ご遠慮ください。ただし、車椅子使用もしくはケガ等で自動車を必要とする場合は、事前にご相談ください。

質問5 子どもが入試を受けている間、保護者の待機場所は用意されていますか。

解答5 保護者の待機場所をご用意しています。ただし、試験終了までお子様との面会はできません。

質問6 昼食の用意は必要ですか。

解答6 推薦・帰国生入試では、適性検査終了後に面接試験の時程が発表されるため、昼食を用意してください。一般入試では、昼食の用意は必要ありません。

質問7 推薦・帰国生入試の際の昼食は、保護者と一緒にとっても構わないですか。

解答7 すべての試験が終了するまで、受験生と会うことはできません。

質問8 キリスト教信者ではないのですが、大丈夫ですか。

解答8 ご心配ありません。一切不利な扱いはしていません。キリスト教信者でない生徒が多数です。

質問9 子女弟妹は優遇されるのですか。

解答9 特にありませんが、入学願書の志望理由欄にぜひご記入ください。